

小学部 第4学年〇組 国語科 学習指導案（略案）

日時・場所 〇月〇日（〇）〇：〇～〇：〇

AセンターB病棟

指導者 〇〇 〇〇

1 題材名 おはなしを楽しもう～うみへいくピンポンバス～

2 題材の目標

- ・物語に出てくるバスの発車音や踏切、波の音などのオノマトペの響きやリズムに触れる。【知】
- ・音や光などの刺激に気づき、目や手を動かしたり、楽しい気持ちを表情や発声で表現したりする。【思】
- ・教師の言葉掛けを受け、スイッチや水などの教材に触れた指を動かそうとする。【学】

3 本時の計画（本時7／8時間）

(1) 目標

- ・物語の読み聞かせを聞く中で、教師の「ピンポン」という言葉掛けを聞いて、スイッチに触れた指を動かそうとする。【学】
- ・トンネルの中の光や波の音、水の感触などを感じて、「あー」と声を出したり、指を動かしたりして気持ちを表現する。【思】

(2) 学習過程 ※体調に応じて、バギーには乗らず、ベッドでの活動に変更する場合がある。

時間	学習活動	指導上の留意点 *MS ゴシック：自立活動シートより	準備物
14:30 (5)	1 始めの会をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のためあてが分かるように、手に触れながら「ピンポンのボタンここで押すよ」と言葉を掛ける。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">めあて ピンポンでバスを止めて、海に行こう</div>	ipad
14:35 (20)	2 お話遊びをする。 ・ピンポンバスで海へ出発！	<ul style="list-style-type: none"> ・バスや踏切などの生活の音のイメージがもてるように、実際の音とオノマトペを組み合わせながら語りを進める。 ・バスに乗っている雰囲気を感じられるように、時々バギーを動かして揺らす。 ・スイッチを押し、バスを止める場面が分かるように、毎回「ピンポン」と言葉を掛けてスイッチを指に当てる。 	絵本 スピーカー スイッチ トンネルに見立てた布
14:55 (5)	～ベッドへ移動～		
15:00 (12)	・海に着いたよ！	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な刺激や感触を目や耳、手で楽しむ時間をじっくりともち、表出を待つ。表出が見られた時には言葉にして児童と気持ちを共有する。 ・安心して刺激を受け入れられるように、体調や表情の変化に気を付ける。また、言葉掛けをしてから体に触れたり、教材を提示したりする。 	海に見立てた布 オーシャンドラム 水を入れた袋
15:12 (3)	3 終わりの会をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> まとめ ピンポンを押して海に着いたね。 声を出したり、指を動かしたりして好きなところを伝えたね。 </div>	

(3) 評価

<児童>

○評価（概ね満足できる）	◎評価（十分満足できる）
<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチに触れることで存在に気づき、指をわずかに動かそうとした。 ・海やトンネルなどに見立てた刺激や感触に関心を示し、その方向に目や手を動かした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の「ピンポン」という言葉掛けを聞いて、スイッチに触れた指を何度か動かそうとした。 ・海やトンネルなどに見立てた刺激や感触を感じて、「あー」と声を出したり、指を動かしたりして気持ちを表現した。

<教師>・児童の主体的な気持ちの表出や指の動きを引き出すための教材・教具の工夫や、教師の言葉掛けは適切であったか。